



神奈川県

政策局政策部  
情報公開広聴課

令和4年度

# 県民ニーズ調査

---

基本調査…………… 令和4年12月公表

県民の生活と県政についての意識調査

第1回課題調査…………… 令和5年2月公表

テーマ「食・食育」「食の安心・安全」「神奈川の農林水産業」

「肝炎対策」「将来の住まい」

「SDGs(持続可能な開発目標)」

「ともに生きる社会かながわ」

「神奈川の文化芸術」「子どもの貧困対策」

「配偶者等からの暴力」「地域社会との関わり」「治安対策」

第2回課題調査…………… 令和5年3月公表

テーマ「生物多様性」「環境問題」「かながわの水源地域」

「スポーツ」「自転車の利用」「かながわの広報」

「地震対策の取組み」「消防団」「かながわの人権」

「青少年を保護する条例」「子育てにおける体罰の意識」

「がん対策」「依存症に対する意識」

『未病改善』の取組み」「思いやりのある社会」



## はじめに

神奈川県では、県民の意識・価値観などの変化や多様化する生活ニーズを的確に把握し、その結果を施策に反映することにより、県民参加の行政を一層推進するため、毎年度「県民ニーズ調査」を実施しています。

県民ニーズ調査は、県民の生活や県政についての意識を継続的に調査している「基本調査」と、時勢に応じたテーマについて調査する「課題調査」があります。本報告書は、令和4年7月から8月にかけて実施した「基本調査」、9月から10月にかけて12テーマについて実施した「第1回課題調査」、及び10月から11月にかけて15テーマについて実施した「第2回課題調査」の結果をまとめたものです。

この報告書が、行政担当者のみならず、県民生活の現状と将来に関心を寄せる方々に広くご活用いただければ幸いです。

おわりに、このたびの調査にご協力いただきました県民の皆様をはじめ、関係の方々に厚くお礼申し上げます。

令和5年3月

神奈川県政策局長



## 目次

県民ニーズ調査の概要	1
<b>基本調査</b>	
第Ⅰ部 調査の概要	3
1 調査の目的	
2 調査内容	
3 調査設計	
4 回収結果	
5 標本の抽出方法について	
6 集計・分析にあたって	
7 調査結果の誤差	
8 回答者の属性	
第Ⅱ部 調査結果の概要	11
第Ⅲ部 調査結果の詳細	21
第1章 暮らし全般について	
1 生活総合満足度	
2 暮らし向きの変化	
3 今後の暮らし向きの見通し	
4 地域の住みよさ	
5 定住意向	
第2章 生活意識	
第3章 暮らしの満足度	
1 重要度	
2 満足度	
第4章 県行政への要望	
第Ⅳ部 県政への自由意見	91
第Ⅴ部 グラフ（暮らしの満足度、県行政への要望）	95
暮らしの満足度（重要度）－過去との比較（図表A）	
暮らしの満足度（満足度）－過去との比較（図表B）	
県行政への要望－過去との比較（図表C）	
第Ⅵ部 調査票と単純集計結果	121

## 第1回課題調査

第Ⅰ部 調査の概要	135
1 調査の目的	
2 調査内容	
3 調査設計	
4 回収結果	
5 標本の抽出方法について	
6 集計・分析にあたって	
7 調査結果の誤差	
8 回答者の属性	
第Ⅱ部 調査結果の概要	143
第Ⅲ部 調査結果の詳細	155
第1章 食・食育	157
1 「食育」への関心	
2 健康的な食事内容の心がけ	
3 就寝前の食事を控えているか	
4 朝食を同居の方と食べる頻度	
5 夕食を同居の方と食べる頻度	
6 昼食を仲間や友人など複数人で食べる頻度	
7 夕食を仲間や友人など複数人で食べる頻度	
8 食事のマナーを正しくできていることへの意識	
9 ゆっくりよく噛んで食べているか	
10 食べ残しや買いすぎなどに気をつけているか	
11 歯と口の健康を保つためにかかりつけ医を決めているか	
第2章 食の安心・安全	179
1 食品を購入する際に確認している表示内容	
2 食中毒を予防する上で重要なこと	
3 食品を安全に食べるために必要な知識	
第3章 神奈川の農林水産業	185
1 「地産地消」の取組みの重要度	
2 「かながわブランド」の認知度	
3 県の農業に期待する役割	
第4章 肝炎対策	191
1 ウイルス性肝炎の認知度	
2 「肝炎ウイルス検査」の受検状況	
3 検査結果の把握状況	

第5章 将来の住まい	197
1 将来の住まいに対する不安	
2 将来の住まいに不安を抱く理由	
3 親族との同居意向	
第6章 SDG s (持続可能な開発目標)	203
1 「SDG s」の認知度	
2 SDG sの取組み意向	
3 SDG s達成に向け効果的な後押し	
第7章 ともに生きる社会かながわ	209
1 「ともに生きる社会かながわ憲章」の認知度	
2 ともに生きる社会かながわ憲章を知った広報の方法	
3 障がい者に配慮した行動をとる人	
4 障がい者への差別・偏見の有無	
5 希望する手話の学習方法	
6 文化芸術活動を楽しむために有効だと思う取組み	
第8章 神奈川の文化芸術	221
1 文化芸術の鑑賞意向	
2 行ってみたいと思う文化施設	
3 実践してみたいと思う文化芸術活動	
4 文化芸術活動をする際に感じる不満や不便	
第9章 子どもの貧困対策	229
1 「子どもの貧困」の認知度	
2 身近で支援を必要とする子どもの有無	
3 地域の支援活動に対する考え方	
第10章 配偶者等からの暴力	235
1 夫婦間での暴力行為における暴力(DV)としての認識	
2 配偶者等からの暴力(DV)について知っていたこと	
第11章 地域社会との関わり	241
1 地域社会との関わりを大切にする意識	
第12章 治安対策	243
1 不安を感じる犯罪	
2 地域犯罪発生情報や防犯に役立つ情報を得やすい方法	
3 犯罪や交通事故がなく安心してくらすために重要だと思うもの	
第IV部 調査票と単純集計結果	249

## 第2回課題調査

第I部 調査の概要	267
-----------	-----

1	調査の目的	
2	調査内容	
3	調査設計	
4	回収結果	
5	標本の抽出方法について	
6	集計・分析にあたって	
7	調査結果の誤差	
8	回答者の属性	
<b>第Ⅱ部 調査結果の概要</b>		----- 275
<b>第Ⅲ部 調査結果の詳細</b>		----- 291
第1章	生物多様性	----- 293
1	「生物多様性」の言葉の意味の認知度	
2	生物多様性を保全するために日頃から心がけていること、実践していること	
3	周辺地域の自然環境の変化	
第2章	環境問題	----- 299
1	特に力を入れてほしい環境に関する取組み	
2	環境に関する情報の入手先	
3	「脱炭素（カーボンニュートラル）」への関心	
4	「気候変動への適応」への関心	
第3章	かながわの水源地域	----- 307
1	「やまなみ五湖」に関する情報収集の手段	
2	「やまなみグッズ」の購入意向	
3	現地で体験したいと思うこと	
第4章	スポーツ	----- 313
1	体力への自信の有無	
2	1年間のスポーツ実施日数	
3	スポーツ推進に係る取組みの認知度	
4	「かながわパラスポーツ」の認知度	
第5章	自転車の利用	----- 321
1	自転車損害賠償責任保険等の加入義務の認知度	
2	自転車の利用状況	
3	自転車損害賠償責任保険等の加入状況	
4	自転車を利用する目的	
5	今後の自転車の利用意向	
第6章	かながわの広報	----- 331
1	県の広報の達成度	
2	県の広報媒体の認知度	

3	県政情報の入手先	
第7章	地震対策の取組み	337
1	大きな地震に備えた対策	
2	「津波」に対する知識や理解	
3	津波に対して実施が望まれる制度	
第8章	消防団	343
1	消防団の認知度	
2	消防団への入団意向	
3	消防団に入団する人が少ない理由	
第9章	かながわの人権	349
1	基本的人権が尊重されている社会か	
2	普段身近に感じている、または最近気になっている人権課題	
3	人権課題を解消するために力を入れるべき取組み	
第10章	青少年を保護する条例	355
1	「青少年保護育成条例」の認知度	
2	「青少年喫煙飲酒防止条例」の認知度	
第11章	子育てにおける体罰の意識	359
1	子育てにおいて体罰が起きていることへの課題	
2	体罰などが子どもに与える影響	
3	子どものしつけで困った時の相談先	
第12章	がん対策	365
1	コロナ禍における「がん検診」の受診	
2	がん検診を受けようと思う場所	
3	がん検診を受ける人が少ない理由	
第13章	依存症に対する意識	371
1	依存症に対する意識に関する認知状況	
2	依存症に関する相談場所として知っているもの	
3	相談できる場所を知ったきっかけ	
4	依存症の回復に必要と思うもの	
第14章	「未病改善」の取組み	379
1	「未病（ME－BYO）」の認知度	
2	「未病改善」の取組みの実践	
3	「未病改善」の取組みに必要だと思うもの	
4	「フレイル」の認知度	
第15章	思いやりのある社会	387
1	「ヘルプマーク」の認知度	
第IV部	調査票と単純集計結果	389

